

焼津市の子ども・子育て支援に関する調査
結果の概要

令和 6 年 5 月
焼津市

I 調査の目的

本市では、より一層の子育て支援施策の充実に向けて、令和6年度に「焼津市こども計画（第3期焼津市子ども・子育て支援事業計画）」を策定します。（計画期間：2025年度～2029年度）

本調査は、計画の策定にあたり、子育て中の市民の現状や意見、子育て支援に関するニーズに加え、若者世代の現状や意見、子ども・若者に関する支援ニーズを把握し、子ども・子育て支援施策及びこども施策の検討に利用することを目的として実施したものです。

II 調査の内容

- 調査地域：市全域
- 調査対象者：
 - 市内在住の未就学児（以下「未就学」という。）
 - 市内在住の小学生（以下「小学生」という。）
 - 市内在住の15歳～39歳の市民（以下、「こども・若者」という。）
- 調査期間：令和6年2月2日（金）～令和6年2月29日（木）
- 調査方法：郵送による配布、郵送による回収及びインターネットによる回答
- 調査票の回収状況：

種別	配布数	回収数	回収率
未就学	2,000	1,048	52.4%
小学生	1,000	529	52.9%
子ども・若者	4,000	1,137	28.4%
合計	7,000	2,714	38.8%

Ⅲ 子ども・子育て支援に関する調査 集計結果

集計結果のポイントまとめ

- 未就学の母親の就労している割合は約7割（73.9%）で、前回調査（66.9%）から上昇しています。
- 未就学の家庭で、幼稚園、保育所（園）、認定こども園などを「定期的」に利用していない場合の理由として、「子どもがまだ小さいため」が約6割（61.6%）で最も多くなっています。
- 利用している、利用していないにかかわらず平日に定期的にご利用したい事業は、「保育所（園）」が約5割（55.2%）と最も高く、次いで「幼稚園」が約5割（50.9%）と続いています。
- 市の事業の認知度では、「ファミリー・サポート・センター事業」（48.5%）、「子育て支援センター事業」（47.8%）、「子育てコンシェルジュ」（31.4%）が上位にあがっている一方、「子育て短期支援事業（ショートステイ）」は約1割（12.2%）の認知度となっています。
- 今後、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校などを利用できない、休まなければならなかった場合の対応について、「病児・病後児保育を利用する」との回答は、未就学では2.2%、小学生では1.3%となっています。
- 小学生における放課後児童クラブ利用者の満足度は、満足（満足、やや満足）との評価が約7割（71.6%）で、「やや不満」「不満」という評価の約3割（25.5%）を大きく上回っています。
- 焼津市は子育てしやすいまちだと「そう思う」、「どちらかというところ思う」と評価している割合は、未就学で約9割（86.8%）、小学生で約9割（85.6%）にのぼっており、前回調査から子育て環境や支援への満足度がやや向上した結果となっています。評価の理由の中で、未就学、小学生ともに「公園など子どもの遊び場が充実している」が前回調査結果よりも10ポイント以上多くなっています。
- 焼津市は子育てしやすいまちだと思わないという評価の理由については、未就学は「幼稚園や保育所（園）などが不足している」、小学生は「公園など子どもの遊び場が不足している」がそれぞれ最上位にあがっています。
- 子育て支援の充実を図ってほしいと期待する施策は、未就学は「幼稚園、保育所（園）にかかる費用負担の軽減などの子育て家庭への経済的支援の充実」、小学生は「子どもを犯罪等から守るための活動の推進」がそれぞれ最上位にあがっています。【89ページ（13）参照】

IV 主な調査結果

母親の就労状況

- 未就学の母親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.6%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が27.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.6%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が13.1%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が3.1%となっています。
- 前回調査と比べて、『フルタイムで就労している』8.6ポイントが増加しています。

【未就学 お住まいの小学校区別】

		回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		1048人	30.6%	13.1%	27.1%	3.1%	23.6%	1.2%	1.3%
お住まいの小学校区	焼津東	36人	36.1%	13.9%	22.2%	5.6%	19.4%	2.8%	-
	焼津西	126人	27.0%	16.7%	26.2%	0.8%	26.2%	0.8%	2.4%
	焼津南	37人	27.0%	8.1%	29.7%	2.7%	21.6%	2.7%	8.1%
	豊田	228人	32.0%	13.2%	26.3%	3.5%	23.7%	0.9%	0.4%
	小川	122人	31.1%	13.1%	29.5%	3.3%	21.3%	0.8%	0.8%
	東益津	47人	27.7%	8.5%	31.9%	-	29.8%	-	2.1%
	大富	111人	33.3%	16.2%	22.5%	3.6%	23.4%	-	0.9%
	和田	18人	33.3%	11.1%	33.3%	11.1%	11.1%	-	-
	港	92人	29.3%	8.7%	27.2%	6.5%	23.9%	3.3%	1.1%
	黒石	102人	21.6%	21.6%	31.4%	2.9%	19.6%	2.0%	1.0%
	大井川東	41人	41.5%	2.4%	22.0%	2.4%	26.8%	4.9%	-
	大井川西	38人	34.2%	13.2%	23.7%	-	28.9%	-	-
大井川南	35人	37.1%	2.9%	31.4%	-	25.7%	-	2.9%	
お子さんの年齢3区分	0歳	73人	6.8%	58.9%	5.5%	6.8%	20.5%	1.4%	-
	1・2歳	259人	27.4%	20.1%	22.0%	3.9%	24.3%	1.2%	1.2%
	3～6歳	712人	34.4%	5.8%	31.3%	2.4%	23.6%	1.3%	1.3%

- 小学生の母親は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.7%で最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が15.5%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.7%、「これまで就労したことがない」が1.5%となっています。
- 前回調査と比べて、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が8.4ポイント増加しています。

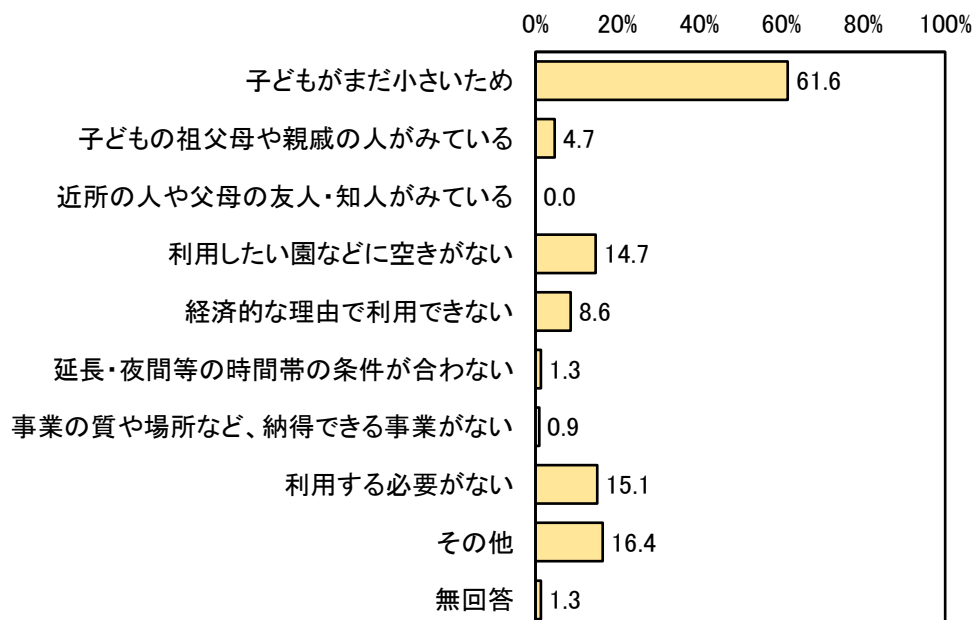
【小学生 お子さんの学年別】

		回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体		529人	39.1%	1.7%	39.7%	0.6%	15.5%	1.5%	1.9%
お子さんの学年	小学1年生	68人	35.3%	2.9%	36.8%	1.5%	19.1%	1.5%	2.9%
	小学2年生	81人	34.6%	2.5%	37.0%	1.2%	21.0%	1.2%	2.5%
	小学3年生	74人	39.2%	1.4%	43.2%	-	12.2%	2.7%	1.4%
	小学4年生	81人	45.7%	-	38.3%	-	12.3%	2.5%	1.2%
	小学5年生	115人	40.9%	1.7%	45.2%	-	9.6%	-	2.6%
	小学6年生	109人	38.5%	1.8%	35.8%	0.9%	20.2%	1.8%	0.9%

幼稚園、保育所（園）等を定期的に利用していない場合の理由（複数回答可）《未就学児調査》

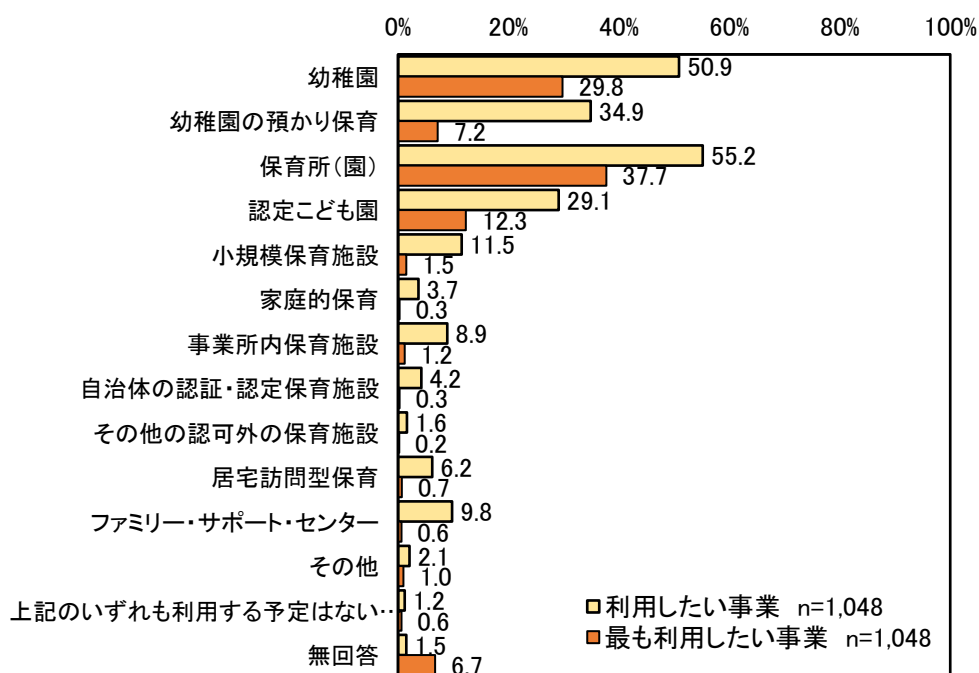
- 0～2歳の各歳別で見ると、「利用したい園などに空きがない」は、0歳で5.7%、1・2歳歳で18.2%、2歳で1%となっています。

(n=232)



お子さんが【3歳以上のとき】に最も利用したい事業《未就学児調査》

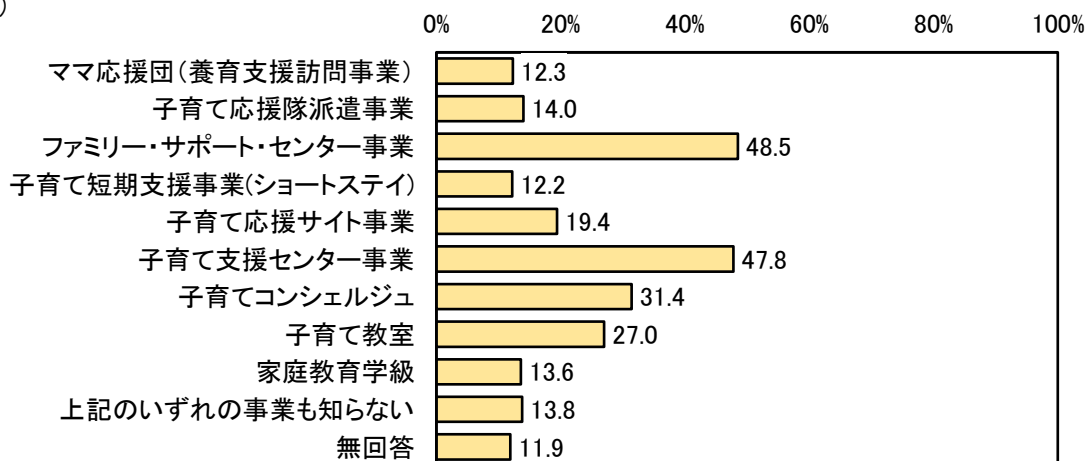
- 最も利用したいものは、「保育所（園）」が37.7%で最も多く、次いで「幼稚園」が29.8%、「認定こども園」が12.3%、「幼稚園の預かり保育」が7.2%、「小規模保育施設」が1.5%となっています。



市の事業で知っているもの《未就学児調査》

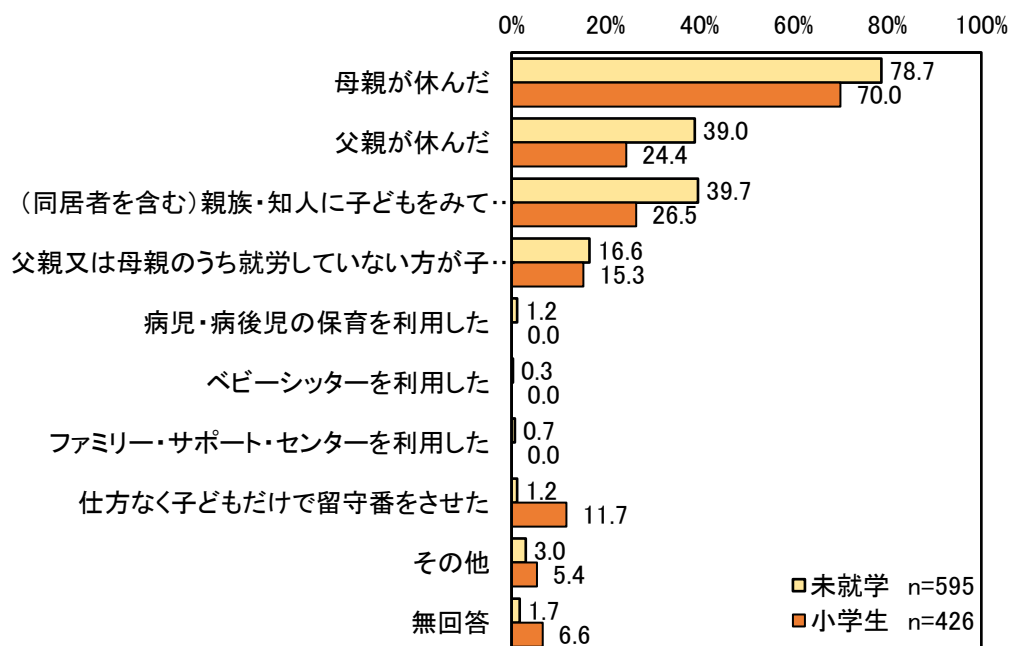
- 知っているものは、「ファミリー・サポート・センター事業」が48.5%で最も多く、次いで「子育て支援センター事業」が47.8%、「子育てコンシェルジュ」が31.4%、「子育て教室」が27.0%、「子育て応援サイト事業」が19.4%となっています。

(n=1,048)



今後、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所（園）、認定こども園、学校を利用できない、休まなければならなかった場合の対応（複数回答可）《未就学児調査》

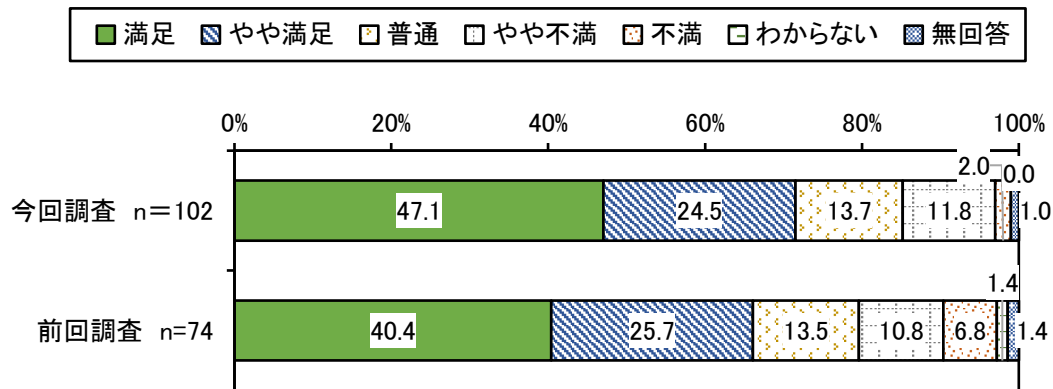
「母親が休んだ」が未就学児78.7%就学時70.0%で最も多く、「病児・病後児の保育を利用した」は未就学児で1.2%となっています。



小学生における放課後児童クラブ利用者の満足度 《小学生調査》

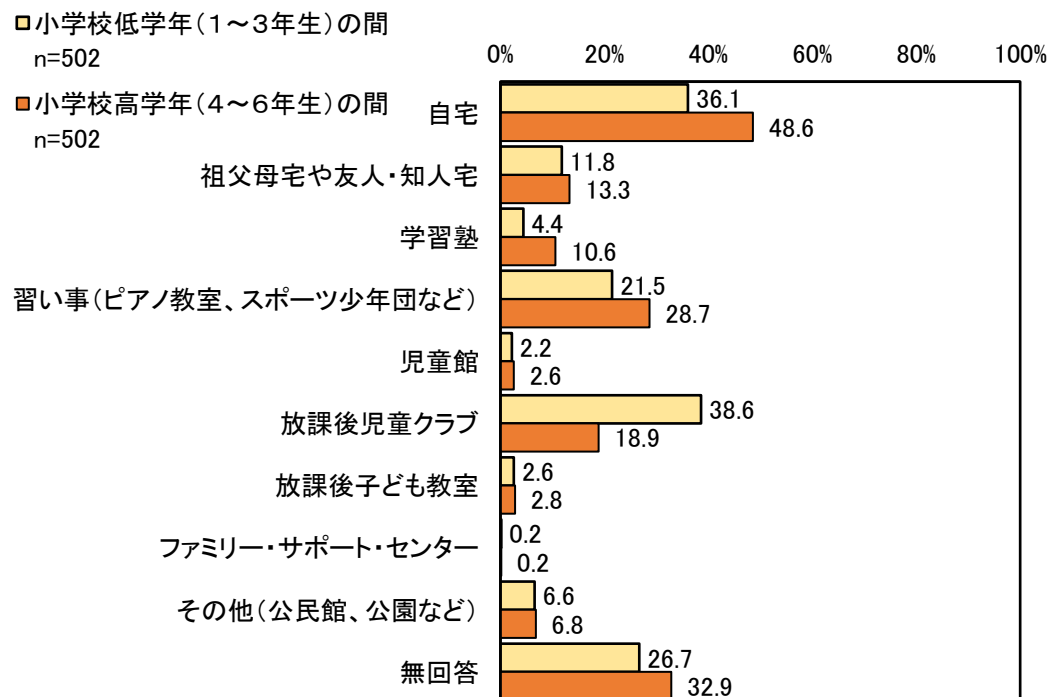
- 「満足」「やや満足」という肯定的な評価が71.6%で、「やや不満」「不満」という否定的な評価25.5%を大きく上回っています。
- 前回調査と比べて、肯定的な評価が5.5ポイント増加しています。

【小学生】



小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所等（複数回答可） 《未就学児調査》

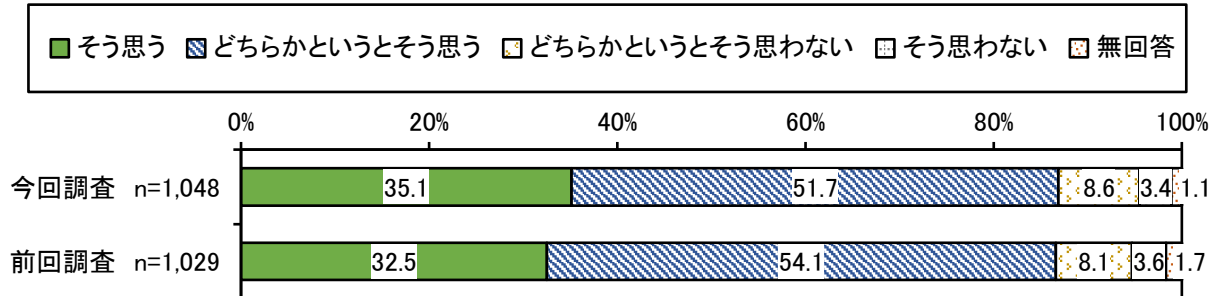
- 小学校低学年（1～3年生）の間は、「放課後児童クラブ」が38.6%で最も多く、次いで「自宅」が36.1%、「習い事（ピアノ教室、スポーツ少年団など）」が21.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が11.8%、「その他（公民館、公園など）」が6.6%となっています。
- 小学校高学年（4～6年生）の間は、「自宅」が48.6%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツ少年団など）」が28.7%、「放課後児童クラブ」が18.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が13.3%、「学習塾」が10.6%となっています。



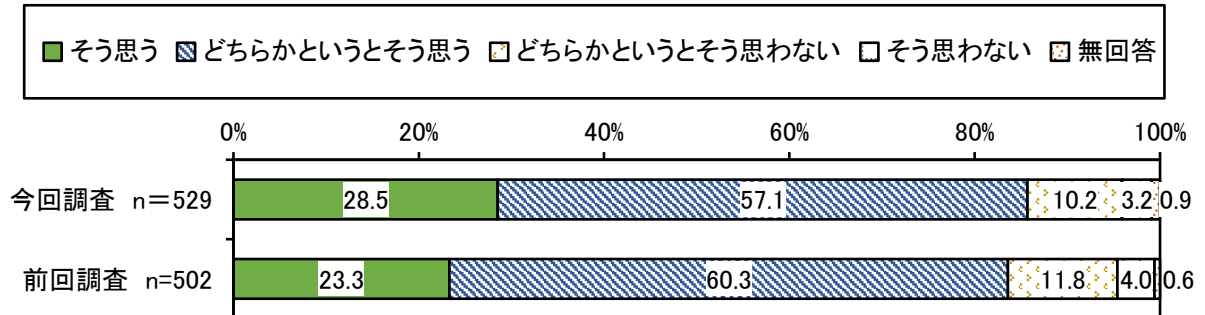
焼津市は子育てしやすいまちだと思うか

- 焼津市は子育てしやすいまちだと「そう思う」、「どちらかというと思う」と肯定的に評価している割合は、未就学児で86.8%、小学生で85.6%と、前回調査と大きな変化はありません。

【未就学】



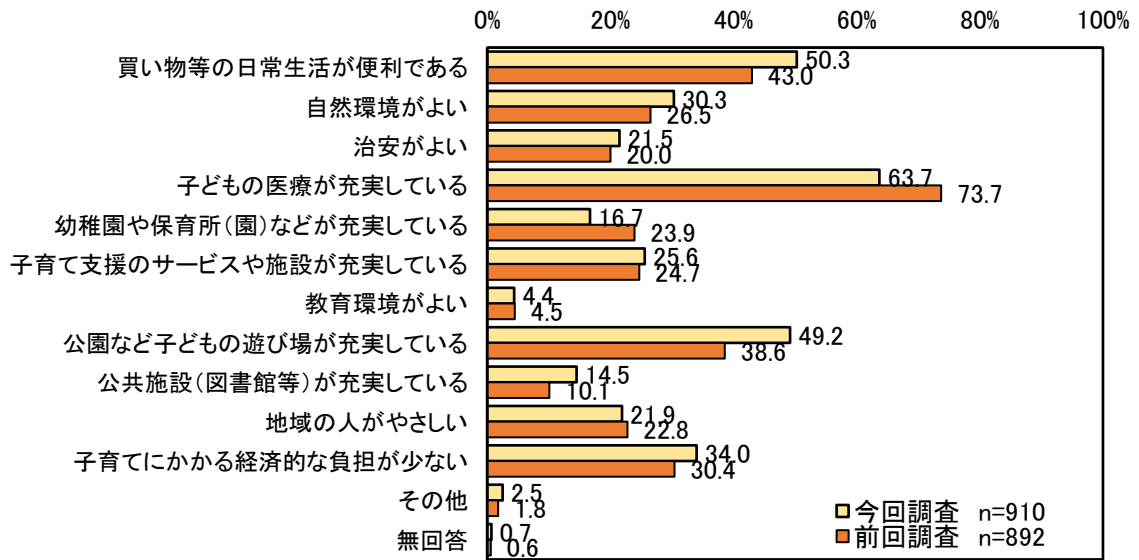
【小学生】



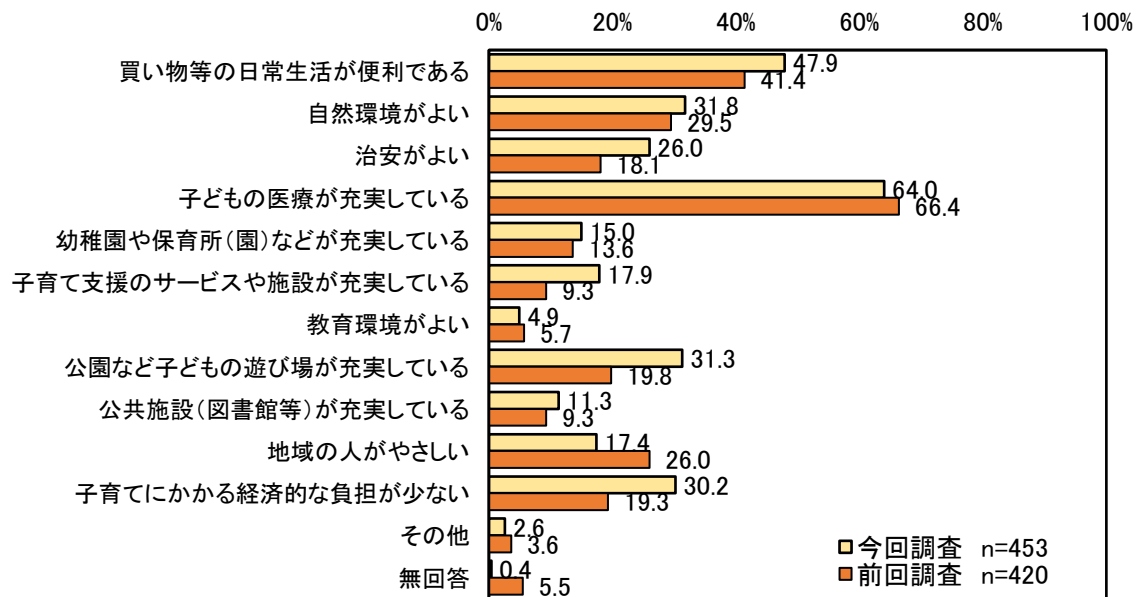
焼津市は子育てしやすいまちだと思理由（複数回答可）《未就学児調査・小学生調査》

- 焼津市は子育てしやすいまちだと「そう思う」、「どちらかというと思う」という肯定的な評価の理由は、未就学児、小学生ともに「子どもの医療が充実している」が最上位となっています。

【未就学】



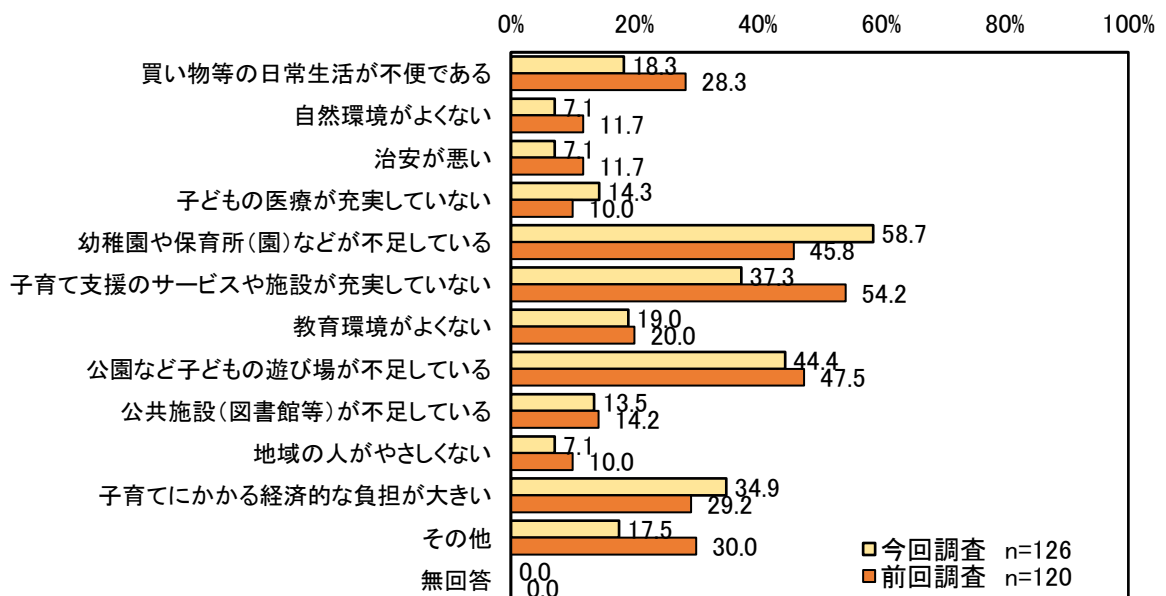
【小学生】



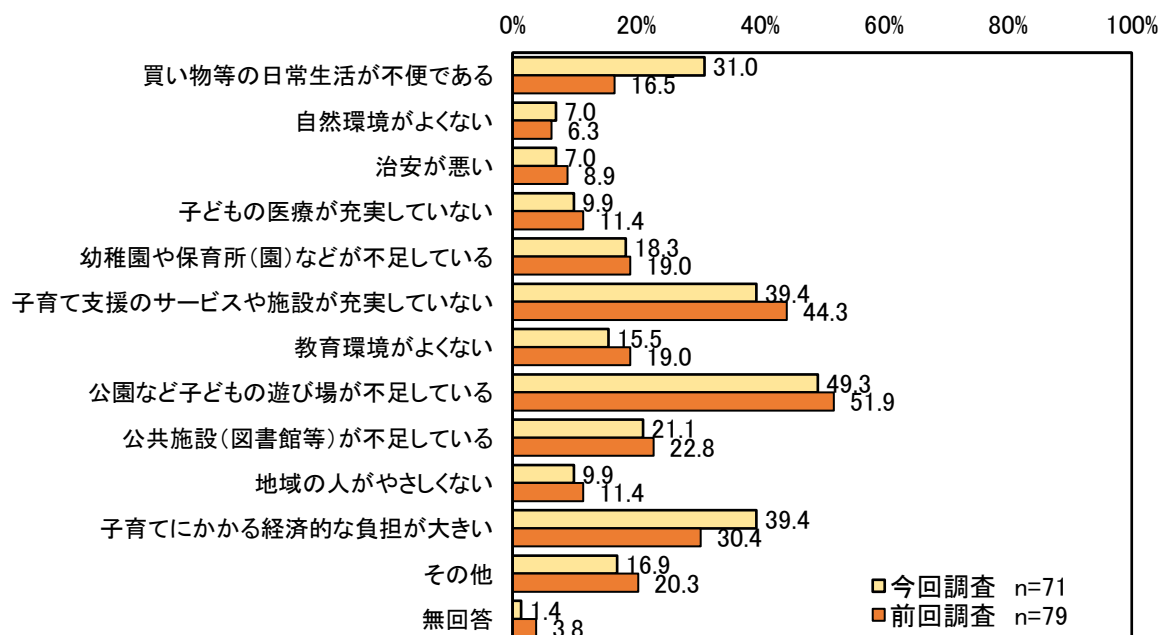
焼津市は子育てしやすいまちだと思わない理由（複数回答可）《未就学児調査・小学生調査》

- 未就学は、「幼稚園や保育所（園）などが不足している」が58.7%で最も多く、次いで「公園など子どもの遊び場が不足している」が44.4%、「子育て支援のサービスや施設が充実していない」が37.3%、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が34.9%、「教育環境がよくない」が19.0%となっています。
- 小学生は、「公園など子どもの遊び場が不足している」が49.3%で最も多く、次いで「子育て支援のサービスや施設が充実していない」が39.4%、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が39.4%、「買い物等の日常生活が不便である」が31.0%、「公共施設（図書館等）が不足している」が21.1%、「買い物等の日常生活が不便である」が21.1%となっています。

【未就学】



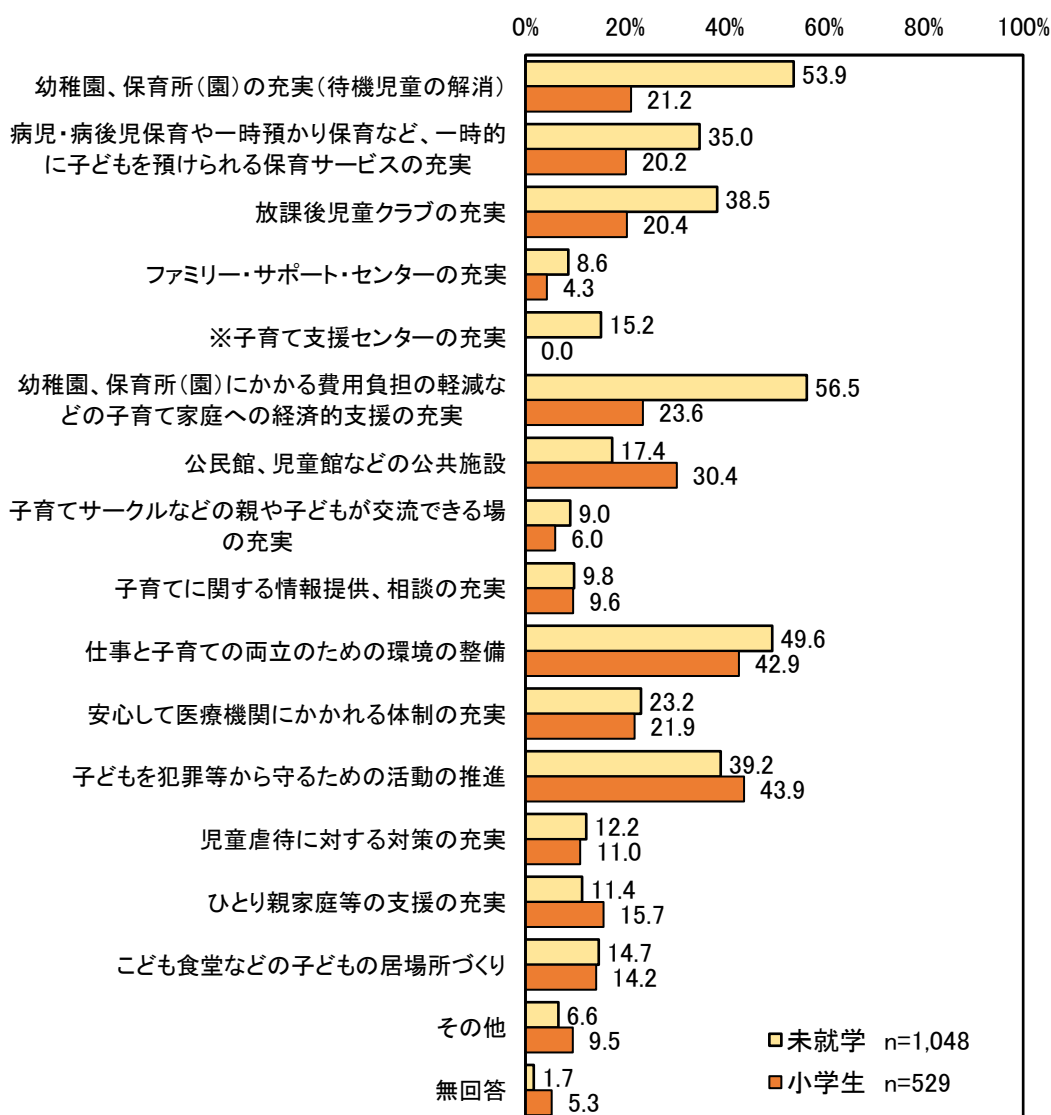
【小学生】



子育て支援の充実を図ってほしいと期待する施策

- 未就学は、「幼稚園、保育所（園）にかかる費用負担の軽減などの子育て家庭への経済的支援の充実」が56.5%で最も多く、次いで「幼稚園、保育所（園）の充実（待機児童の解消）」が53.9%、「仕事と子育ての両立のための環境の整備」が49.6%、「子どもを犯罪等から守るための活動の推進」が39.2%、「放課後児童クラブの充実」が38.5%となっています。
- 小学生は、「子どもを犯罪等から守るための活動の推進」が43.9%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立のための環境の整備」が42.9%、「公民館、児童館など、子どもの居場所づくり」が30.4%、「幼稚園、保育所（園）にかかる費用負担の軽減などの子育て家庭への経済的支援の充実」が23.6%、「安心して医療機関にかかれる体制の充実」が21.9%となっています。

【未就学】 【小学生】（回答の多い順に並び替え）



V 子ども・若者調査 集計結果

集計結果のポイントまとめ

- 「居場所」について、「落ち着いてくつろげる場所」が約7割（72.5%）と最も多くなっています。
- 自分にとっての「居場所」について、「自分の部屋」が約7割（74.4%）と最上位にあがっており、学生・社会人別にみると、特に学生では「自分の部屋」が約8割（83.1%）となっています。
- 学生で、「いじめられた、体罰を受けた」、「いじめられている子、体罰を受けている子を見た」で『あった』はいずれも2割程度となっています。また、社会人で、「いじめられている人、ハラスメントを受けている人を見た」で『あった』は約3割（31.0%）となっています。
- 現在の悩みごと、困りごとについて、「将来のこと」が半数以上（51.7%）となっています。
- 結婚はまだ考えられない、結婚はしたくない理由について、「まだ結婚するには若いと思う」が最上位にあがっています。学生・社会人別にみると、社会人では「結婚していない方が自由で気楽」が最上位にあがっています。
- 理想とするお子さんの数を持ってそうにないと思う理由について、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最上位にあがっています。
- 焼津市に自分の意見を伝えたいと思うかについて、「伝えたいと思う」と「どちらかといえば、伝えたいと思う」を合わせた『伝えたいと思う』は約4割（40.7%）となっています。
- 焼津市に対して、自分の意見を伝えやすくなる工夫やルールについて、「匿名で（自分がだれかに知られずに）伝えることができる」が最上位にあがっています。
- 焼津市がこどもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思うかについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は約6割（64.0%）となっています。学生・社会人別にみると、『そう思う』について、学生では約7割（72.7%）と社会人（61.6%）と比べて多くなっています。
- 自身が「ヤングケアラー」にあてはまると思うかについて、「あてはまると思う」が3.0%となっています。

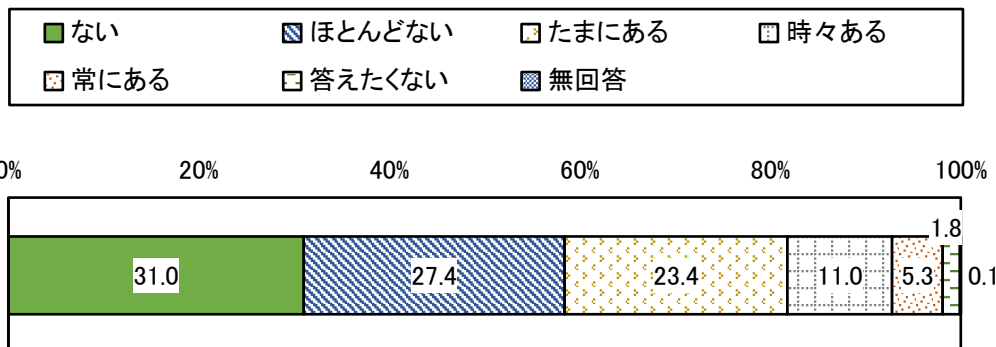
「居場所」について

あなたは、孤独であると感じることがありますか。【子ども・若者】

- 「ない」が31.0%で最も多く、次いで「ほとんどない」が27.4%、「たまにある」が23.4%、「時々ある」が11.0%、「常にある」が5.3%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

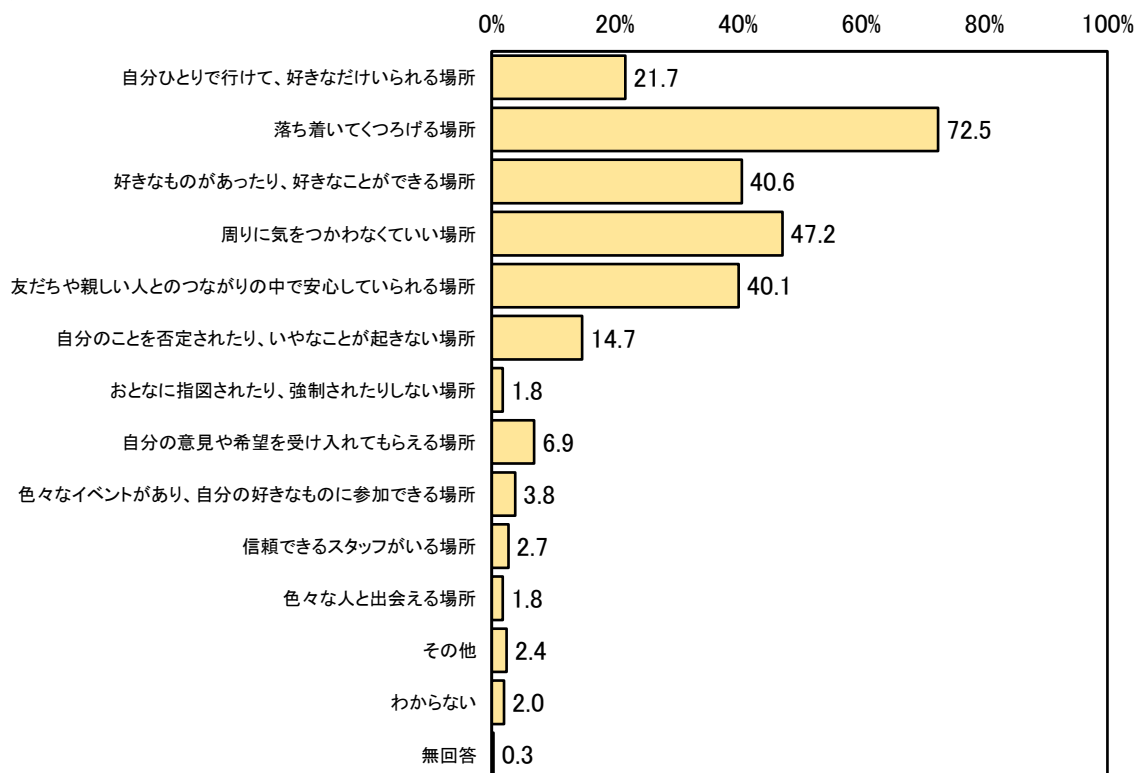


あなたは、「居場所」とはどんなところだと思いますか。【子ども・若者】

- 「落ち着いてくつろげる場所」が72.5%で最も多く、次いで「周りに気をつかわなくていい場所」が47.2%、「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が40.6%、「友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所」が40.1%、「自分ひとりで行って、好きなだけいられる場所」が21.7%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

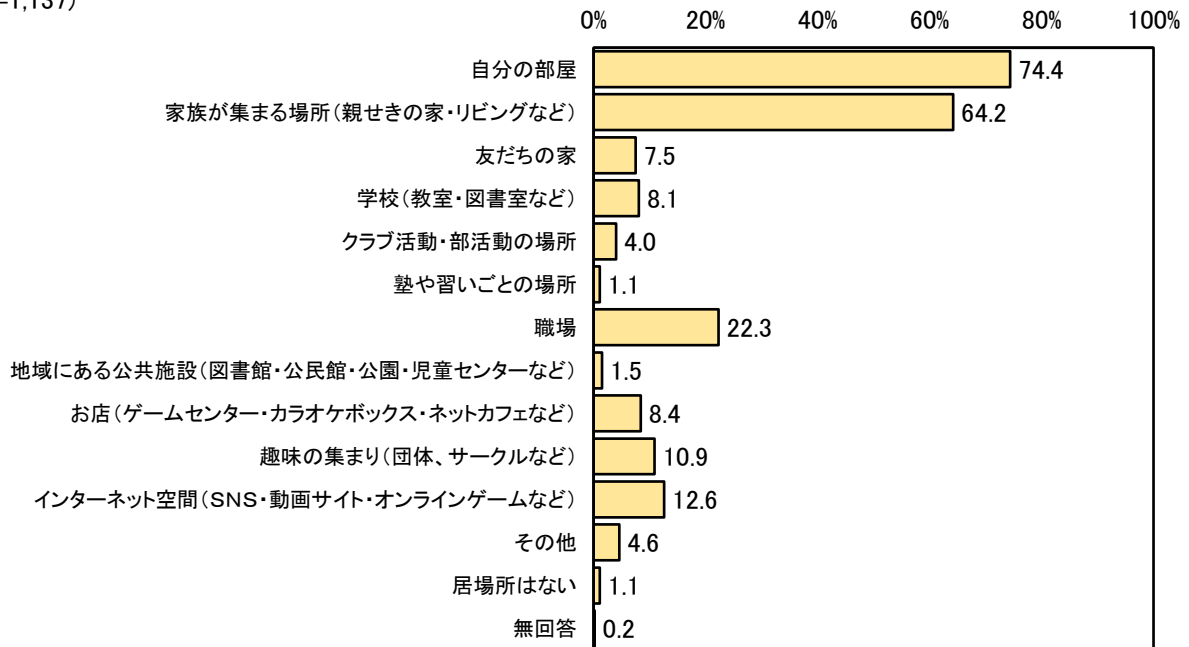


あなたにとっての「居場所」は、次のうちどこですか。【子ども・若者】

- 「自分の部屋」が74.4%で最も多く、次いで「家族が集まる場所（親せきの家・リビングなど）」が64.2%、「職場」が22.3%、「インターネット空間（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）」が12.6%、「趣味の集まり（団体、サークルなど）」が10.9%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)



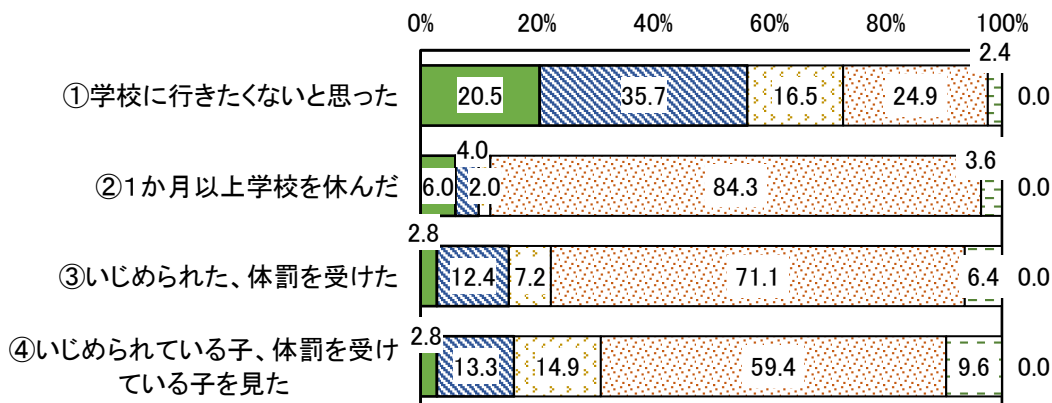
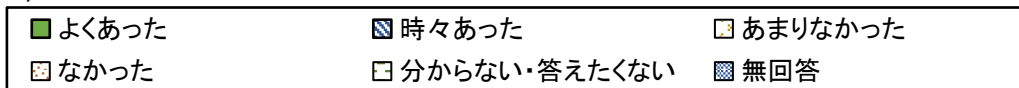
家族、友人等とのかかわりについて

(学生の方にうかがいます。)あなたは、これまでに①～④のようなことがありましたか。【子ども・若者】

- 「よくあった」と「時々あった」を合わせて『あった』が最も多いのは「①学校に行きたくないと思った」となっています。

【子ども・若者 学生】

(n=249)



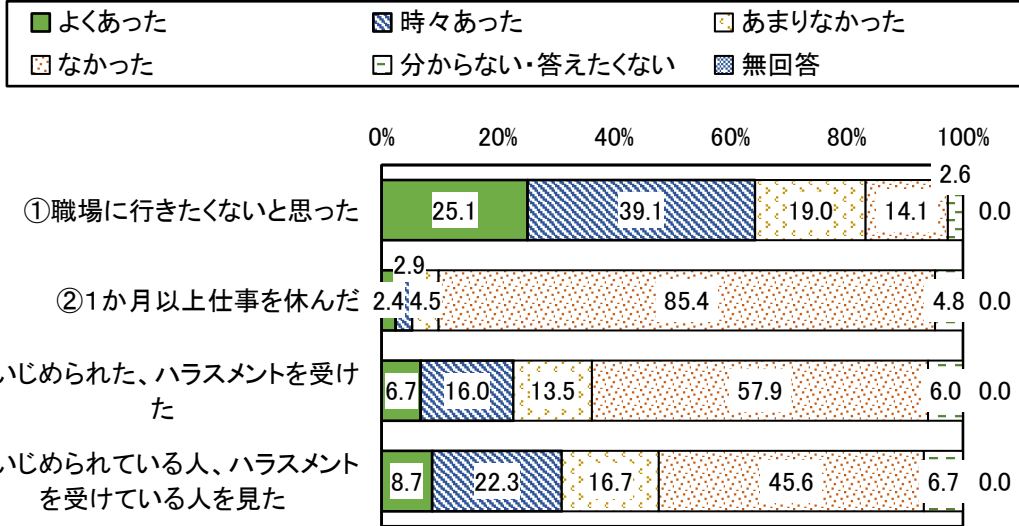
(社会人の方にうかがいます。)

あなたは、これまでに①～④のようなことがありましたか。【子ども・若者】

- 「よくあった」と「時々あった」を合わせて『あった』が最も多いのは「①職場に行きたくないと思った」となっています。

【子ども・若者 社会人】

(n=884)



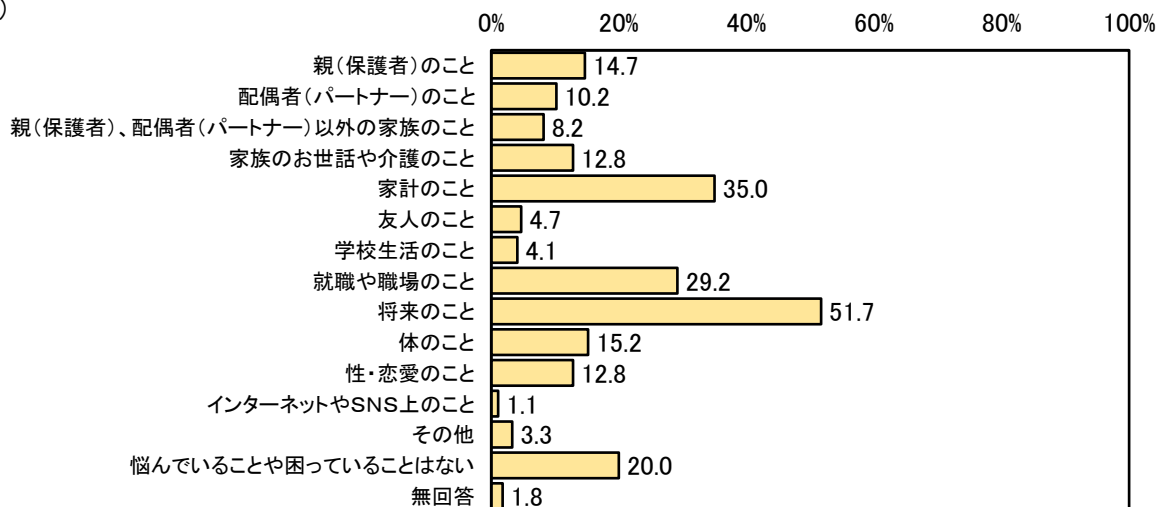
あなたの今・将来について

現在、悩んだり、困ったりしていることはありますか。【子ども・若者】

- 「将来のこと」が51.7%で最も多く、次いで「家計のこと」が35.0%、「就職や職場のこと」が29.2%、「体のこと」が15.2%、「親（保護者）のこと」が14.7%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」が20.0%となっています。
- 学生・社会人別にみると、社会人では「家計のこと」が41.6%と学生に比べて大幅に多くなっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

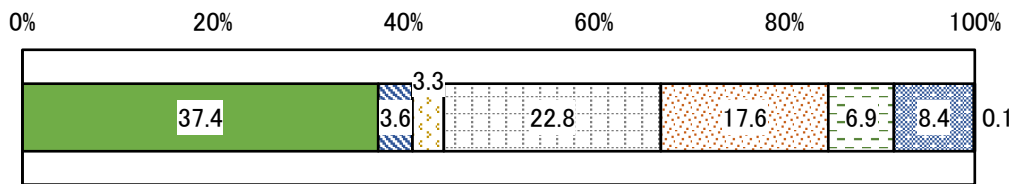
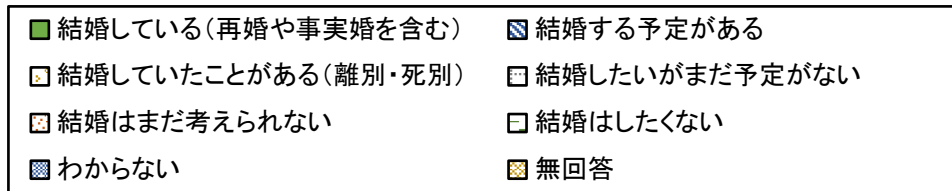


結婚について、あなたの考えをお尋ねします。【子ども・若者】

- 「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が37.4%で最も多く、次いで「結婚したいがまだ予定がない」が22.8%、「結婚はまだ考えられない」が17.6%、「わからない」が8.4%、「結婚はしたくない」が6.9%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

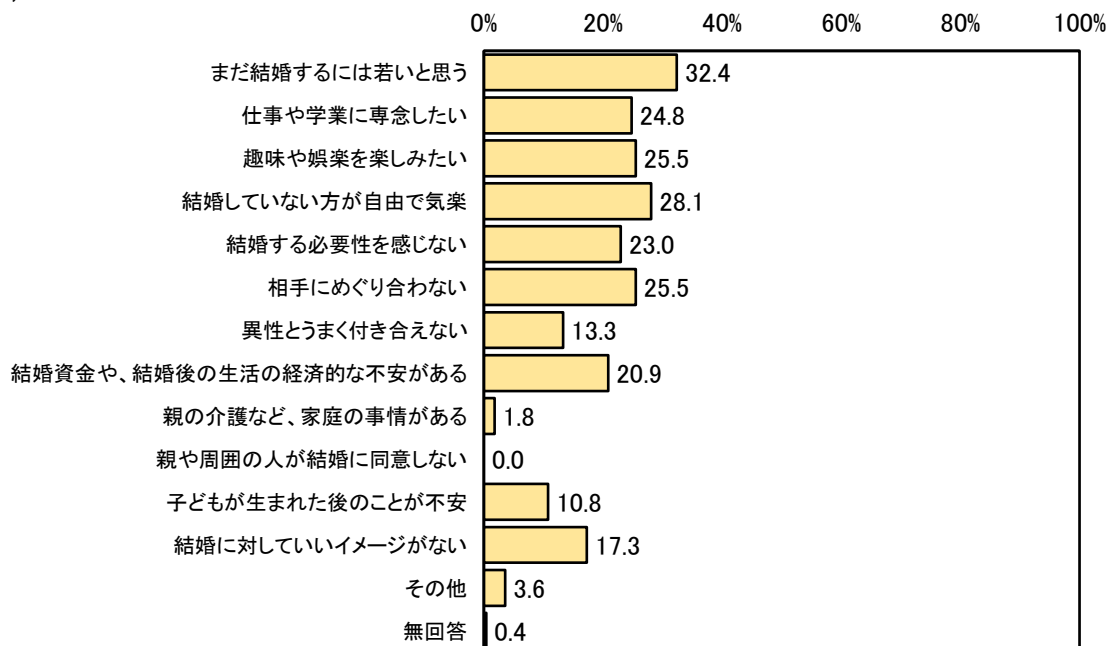


「結婚はまだ考えられない」または「結婚はしたくない」と思った理由は何ですか。【子ども・若者 問30-1】

- 「まだ結婚するには若いと思う」が32.4%で最も多く、次いで「結婚していない方が自由で気楽」が28.1%、「趣味や娯楽を楽しみたい」が25.5%、「相手にめぐり合わない」が25.5%、「仕事や学業に専念したい」が24.8%となっています。
- 学生・社会人別にみると、社会人では「結婚していない方が自由で気楽」が最も多くなっています。

【子ども・若者】

(n=278)



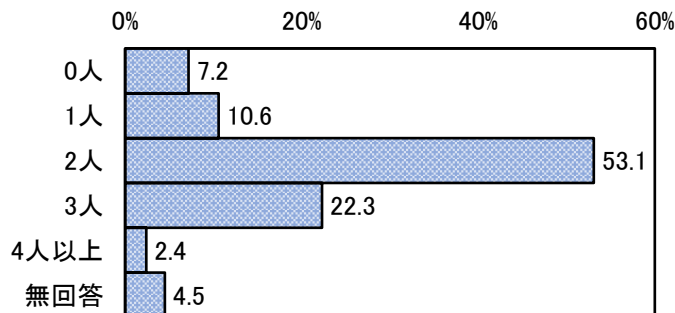
あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含めて何人ですか。

【子ども・若者 問32】

- 「2人」が53.1%で最も多く、次いで「3人」が22.3%、「1人」が10.6%、「0人」が7.2%、「4人以上」が2.4%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

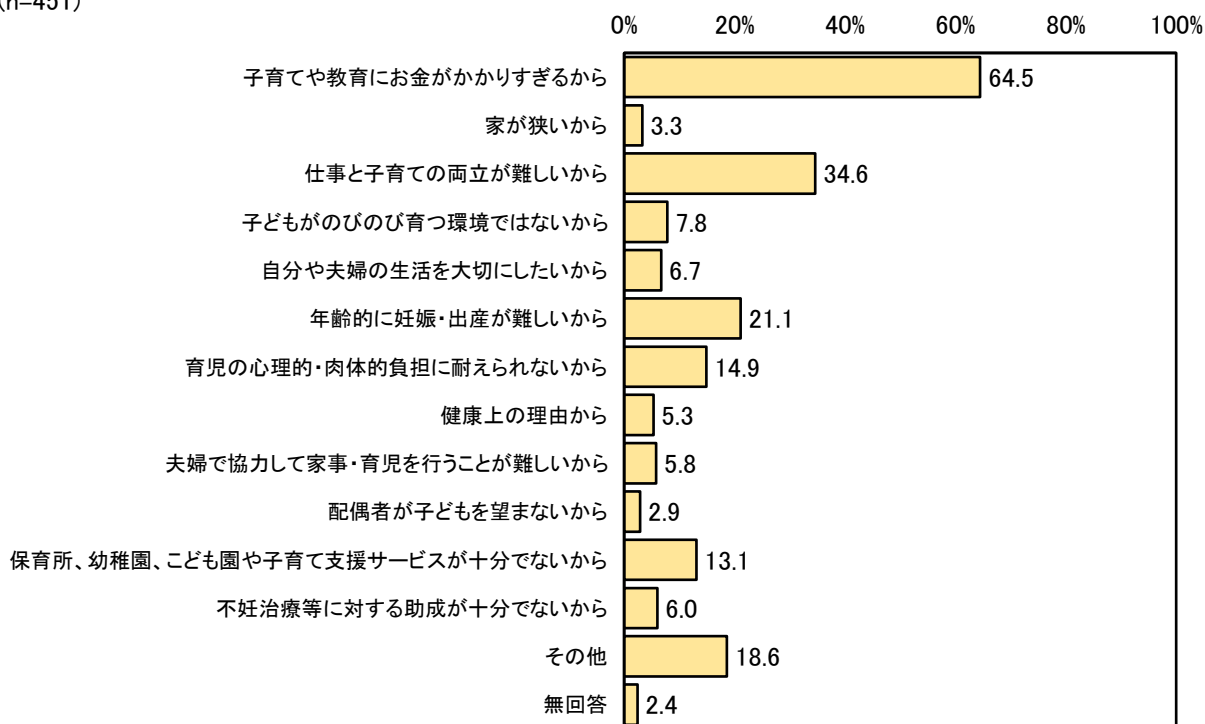


理想とするお子さんの数を持ってそうにないと思う理由は何ですか。【子ども・若者 問33-1】

- 「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が64.5%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」が34.6%となっています。

【子ども・若者】

(n=451)



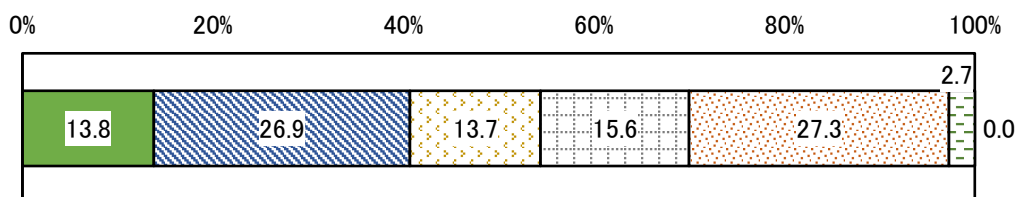
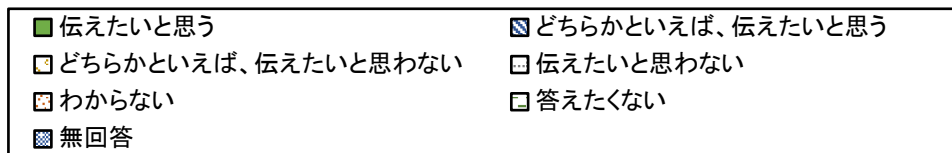
こども・若者の意見反映について

あなたは、焼津市に自分の意見を伝えたいと思いますか。【子ども・若者】

- 「わからない」が27.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば、伝えたいと思う」が26.9%、「伝えたいと思わない」が15.6%、「伝えたいと思う」が13.8%、「どちらかといえば、伝えたいと思わない」が13.7%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

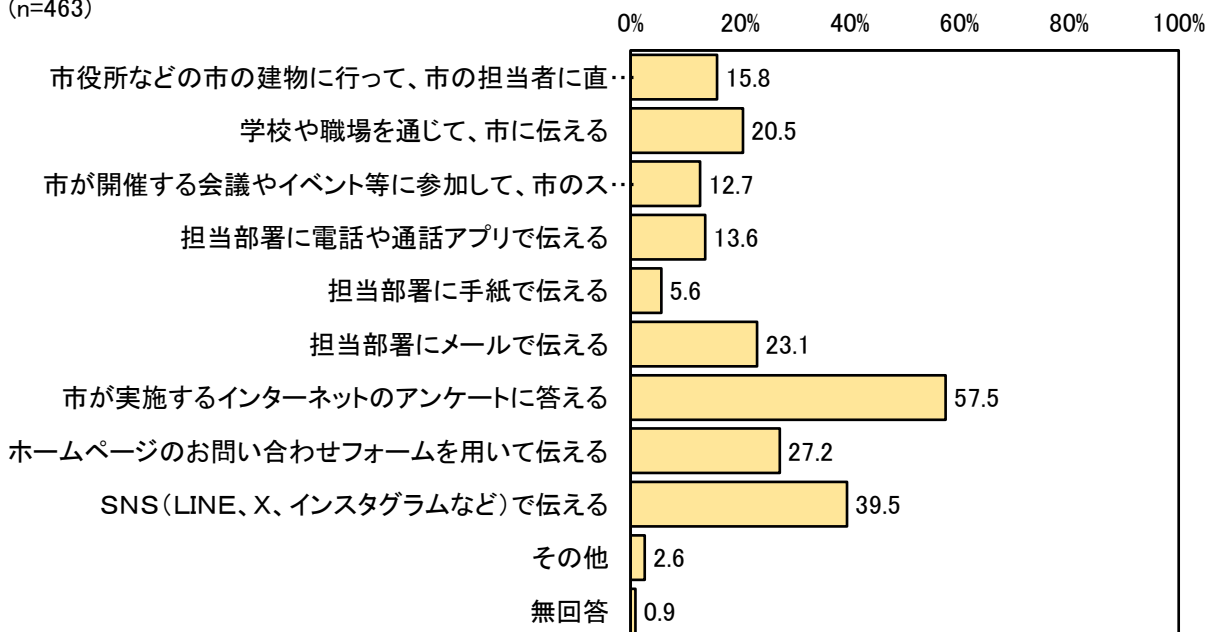


どのような方法や手段であれば、自分の意見が伝えやすいと思いますか。
【子ども・若者 問37-1】

- 「市が実施するインターネットのアンケートに答える」が57.5%で最も多く、次いで「SNS（LINE、X、インスタグラムなど）で伝える」が39.5%、「ホームページのお問い合わせフォームを用いて伝える」が27.2%、「担当部署にメールで伝える」が23.1%、「学校や職場を通じて、市に伝える」が20.5%となっています。

【子ども・若者】

(n=463)



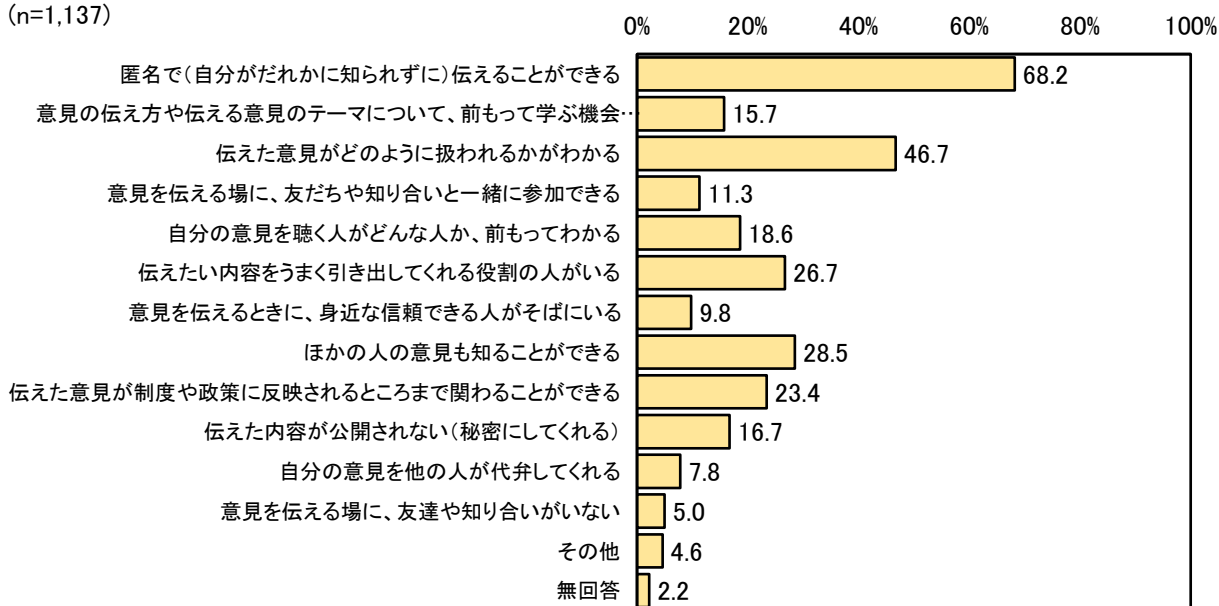
どんな工夫やルールがあれば、焼津市に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。

【子ども・若者 問38】

- 「匿名で（自分がだれかに知られずに）伝えることができる」が68.2%で最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が46.7%、「ほかの人の意見も知ることができる」が28.5%、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」が26.7%、「伝えた意見が制度や政策に反映されるところまで関わることができる」が23.4%となっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)



あなたは、焼津市が子どもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思いますか。【子ども・若者】

- 「どちらかといえばそう思う」が51.8%で最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が27.4%、「そう思う」が12.2%、「そう思わない」が8.6%となっています。
- 学生・社会人別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』について、学生では72.7%と社会人と比べて多くなっています。

【子ども・若者】

(n=1,137)

